

2024年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	心理学専攻 博士前期課程 心理学コース	方 式	科 目
		A 一 般	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(1 - 1)

《解答別紙》

問題Ⅰ 以下の問い①～⑤のうち1つを選んで解答しなさい。

(選択した問題番号を解答用紙のカッコ内に記入すること。)

- ① より精度の高い視線計測を用いた研究を行う際に留意すべき点について、実験前、実験中、実験後（データ分析）という3つの場面にわけて説明しなさい。
- ② IAT と GNAT の相違点を解説しなさい。
- ③ 尺度構成における因子分析の役割について、探索的因子分析、確認的因子分析の異同に触れつつ、述べなさい。
- ④ 自分の態度に対する理由分析をすると、態度と行動の一貫性が見られにくくなる場合がある。それはどのようなときか具体例を挙げなさい。また、なぜそうした現象が生じるのか説明しなさい。
- ⑤ ポリグラフ検査について、対照質問法（Control Question Test）と隠匿情報検査（Concealed Information Test）を比較しながら論じなさい。

問題Ⅱ 次の15個の用語の中から10個を選び、各々の用語の意味することを簡潔に説明しなさい。

(選択した用語の問題番号を解答用紙のカッコ内に記入すること。)

- ① 床効果・天井効果
- ② 馴化
- ③ 構成主義
- ④ カクテルパーティ現象
- ⑤ セルフ・ハンディキャッピング
- ⑥ ダブルバーレル質問
- ⑦ z 得点
- ⑧ 尺度水準
- ⑨ 内的整合性
- ⑩ 変数間の交絡
- ⑪ 正常化バイアス
- ⑫ 社会的排斥
- ⑬ 大脳辺縁系
- ⑭ 地理的プロファイリング
- ⑮ 敵意帰属バイアス

2024年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	心理学専攻 博士前期課程 心理学コース	方 式	科 目
		A 一 般 B 社会人 共通	小 論 文

受験番号 _____

氏 名 _____

(1-1)

《解答別紙》

問題 あなたが行う心理学研究について、結果の妥当性を高めるためにはどのような工夫が必要だろうか。外的妥当性と内的妥当性の2つの観点について、具体例を挙げて論じなさい。

解答は解答用紙に記入すること。解答欄が足りない場合には、裏面に記述してもよい。